

XXXG-01H GUNDAM HEAVYARMS

NEW MOBILE REPORT GUNDAM W ENDLESS WALTZ
XXXG-01H GUNDAM HEAVYARMS 1/100 SCALE MASTER GRADE MODEL



PAINTING (塗装)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

ガンダムヘビーアームズ EW 指定色

- 本体などの塗装色
ホワイト(95%)+ウッドブラウン(5%)
- アンテナなどの塗装色
イエロー(95%)+ホワイト(5%)
- 肩、コクピットハッチなどの塗装色
オレンジイエロー(95%)
+ホワイト(5%)+クリアオレンジ(少量)
- 肩、本体などの塗装色
モンザレッド(40%)
+シャインレッド(40%)+レッド(20%)
- 腹部、バックパックなどの塗装色
グレー(90%)+ブラック(10%)
- 武器などの塗装色
ミッドナイトブルー(70%)
+ブラック(20%)+グレー(10%)
- 目などの塗装色
クリア(40%)+クリアブルー(40%)
+クリアグリーン(20%)

●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

ワンポイントステップ ~One point step~

顔を中心にスミ入れしてみよう!
ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。




[before]



[after]

トロワ・バートン

- 顔などはた色部
ホワイト(50%)+薄茶色(50%)
- 髪などの塗装色
ウッドブラウン(90%)+イエロー(10%)
- シャツの塗装色
ネイビーブルー(80%)
+インディブルー(20%)+レッド(少量)
- ハンツの塗装色
ホワイト(95%)+グレー(5%)
- 靴の塗装色
グレー(85%)+ホワイト(15%)+パープル(少量)



A



B



XXXG-01H
「ガンダムヘビーアームズ EW」
1/100スケール
マスターグレードモデル



XXXG-01H
「ガンダムヘビーアームズ EW」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM HEAVYARMS XXXG-01H
NEW MOBILE REPORT GUNDAM W ENDLESS WALTZ
XXXG-01H GUNDAM HEAVYARMS 1/100 SCALE MASTER GRADE MODEL

NEW MOBILE REPORT GUNDAM W

MS Design

「TV版」ガンダムヘビーアームズ と「エンドレスワルツ版」ガンダムヘビーアームズ

ガンダムヘビーアームズEWの“EW”とは、OVA『新機動戦記ガンダムW Endless Waltz』に由来する。“ヘビーアームズ”は、ドクトルスが得意とする兵器管制システムの粋を凝らした機体で、重武装でありながら高い運動性と優れた近接戦闘能力を併せ持っている。

TVシリーズ『新機動戦記ガンダムW』は好評を博した。そして放映終了後、熱烈なファンの要望に応える形で『新機動戦記ガンダムW Endless Waltz』が全3話のOVAとして製作されることとなった。このOVAシリーズは後に新作シーンの追加と再編集を経て、劇場作品として公開された。エピソードとしてはTVシリーズの後日譚であり、軍事力を否定する物語でありながら、主人公たちのMSもまた兵器に他ならないことのジレンマに決着をつけるという趣向であった。さらに特筆すべきは、主役級MS（モビルスーツ）のデザインが、TVシリーズから完全に刷新されたことである。カトキハジメ



▲カトキハジメ氏が描き下ろし、劇場版『新機動戦記ガンダムW Endless Waltz』のパンフレットに掲載されたイラスト

TVシリーズデザイン



ウイングガンダム ガンダムデサイズ ガンダムヘビーアームズ ガンダムサンドロック シェンロンガンダム

EW仕様(カトキハジメ)デザイン



ウイングガンダム ガンダムデサイズ ガンダムヘビーアームズ ガンダムサンドロック シェンロンガンダム

氏によるOVA版のMSデザインは、大河原邦男氏によるTV版デザインを踏襲しつつ、より深く世界観に寄り添うよう調整が施されることとなった。劇中に登場するのは、いわゆる“パワーアップ版”である後継機のみだが、OVA版の世界観を俯瞰した場合、その初期型が存在して然るべきとしてカトキ氏が改めて描き下ろした機体がEW版、俗に“アーリータイプ”と呼ばれる機体群なのである。TVシリーズの中盤で“ヘビーアームズ”は地球に放置されるが、後に回収され、宇宙での空間戦闘に対応した改造と武装強化が施された。その際、機体のシルエットはほとんど変わっていないが、主武装のガトリング砲強化と各種機能のブラッシュアップが施されている。OVA版では、カラーリングがグレーを基調としたロービジビリティ（低視認性）塗装に変更され、より兵器然とした佇まいを身にまとっている。OVA版のタイムラインはTV版の一年後。トロワは敵であるマリメア軍に潜入し、量産型MSサーベントを駆ってかつての仲間たちの前に立ちはだかる。“ヘビーアームズ改”は、本来『名無し』であったトロワが、その名を名乗るに至った過去に決着をつけるべく再び乗り込む機体である。そして、かつて『名無し』の少年がトロワ・パートナーを名乗り、“本来の”「オペレーション・メテオ」を阻止すべく乗り込んだ機体がヘビーアームズEWなのである。

Gundam W Story Playback



A.C.195年。ドクトルスの指示を受け、「オペレーション・メテオ」遂行のため地球に降下したトロワは、OZのコルシカ基地襲撃の際にカルトと出会った後、サーカス団に身を寄せて各地を巡業しつつ、OZとの戦いを展開していた。宇宙へ上がってからは、兵士としてOZに潜入していたが、暴走したカトルのウイングガンダムゼロからヒイロを庇ってヴァイエイトごと撃破され、一命は取り留めるものの記憶を失ってしまう。その後、サーカス団のキャスリンに保護され、トロワはその弟として安らかな日々を送っていた。しかし、仲間たちと再会し、否応なく巻き込まれた戦いの中で記憶を取り戻したトロワは、自分が守るべきもののため、再び戦いに身を投じることを決意するのであった。



TV版

13コニーのエージェントで、出生、氏名、年齢、経歴と外見以外の一切が不明の少年。地球では、正体を隠すためサーカス団のピエロとして世界各地を巡業している。



ガンダムヘビーアームズに乗り込む以前、トロワは『名無し』の兵士であった。しかし、大虐殺を伴う「オペレーション・メテオ」発動の直前、それを知ったクルーが逆上し、計画のスポンサーでもあったバートン財団の嫡子トロワ・パートナーを殺害してしまう。現場に整備員として居合わせた『名無し』は、ドクトルスと交渉し“本物のトロワ”に成り代わってヘビーアームズに搭乗。新たな「オペレーション・メテオ」を遂行し、さらに数ヶ月に及ぶ戦いを経て、ついには仲間たちと共に平和を打ち立てる。しかし、それから一年後のA.C.196年、バートン財団の暗躍をいち早く察知したトロワは、財団の黒幕デキムの陰謀を内部から阻止すべくマリメア軍に潜入する。しかし、そこには五飛が待ち構えていた!!



EW版

ガンダムヘビーアームズ改に搭乗する出自不明の少年。平和を脅かすマリメア軍の行動を内部から阻止すべく敵地に潜入する。



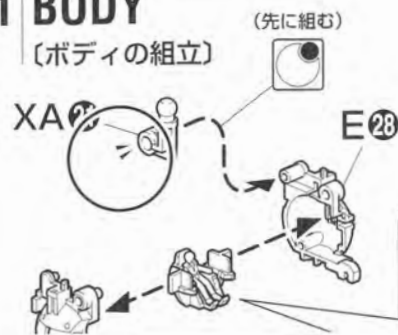
組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て途中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

I-1 BODY

〔ボディの組立〕



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

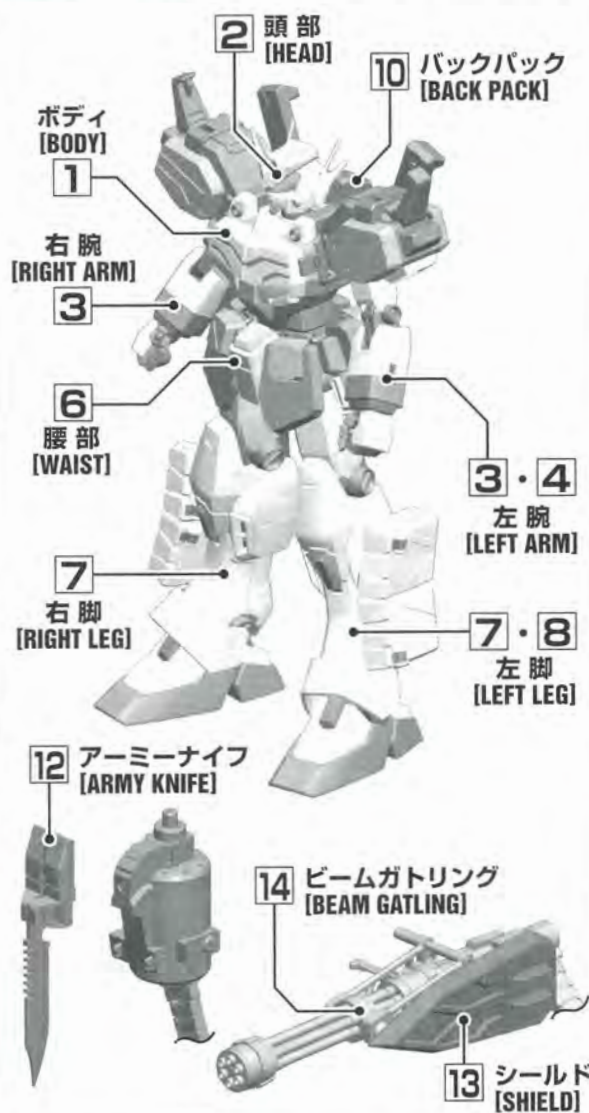


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、すれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

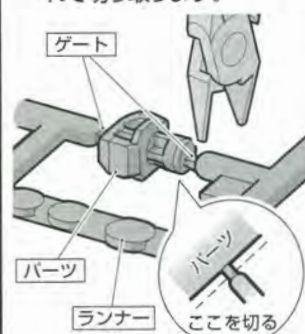
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう

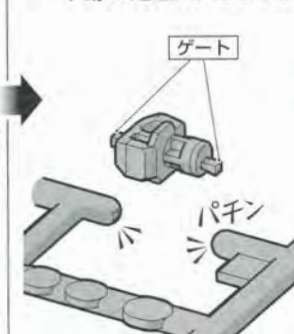


パーツの切り取りかた

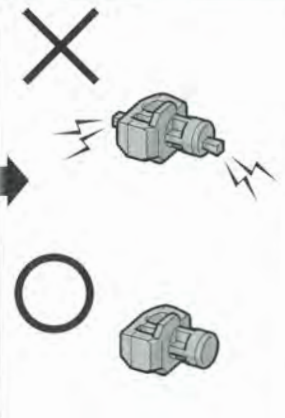
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。

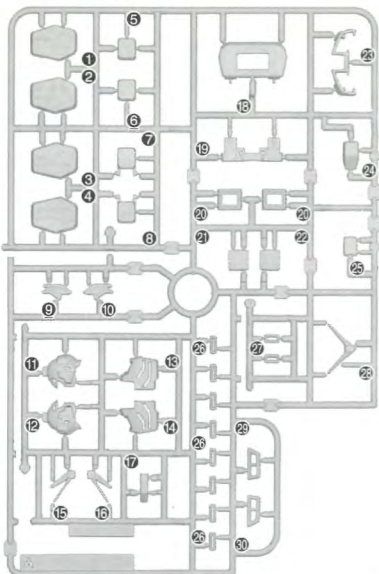


パーツリスト

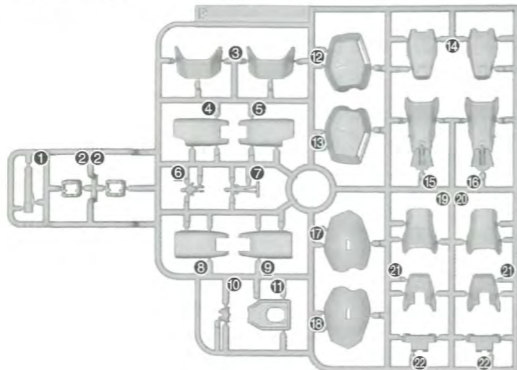
(X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

アンダーゲート有り

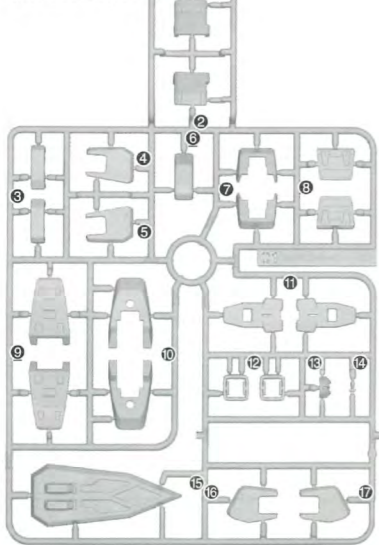


Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

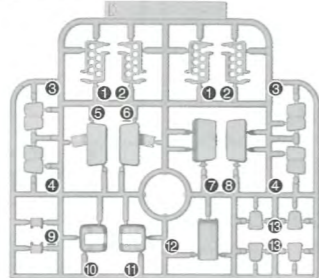


C1パーツ (スチロール樹脂: PS)

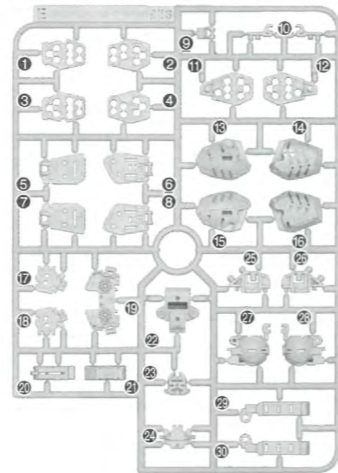
アンダーゲート有り



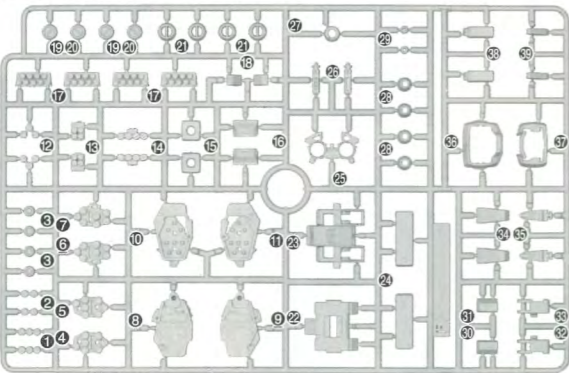
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



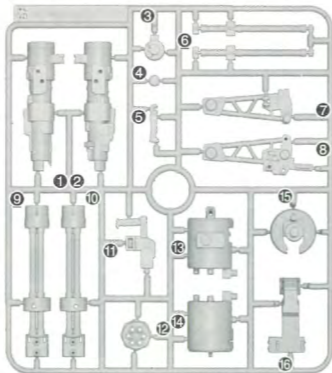
Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



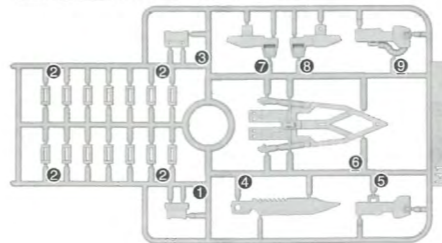
Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



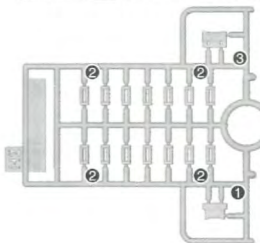
Gパーツ (スチロール樹脂: PS)



H1パーツ (スチロール樹脂: PS)



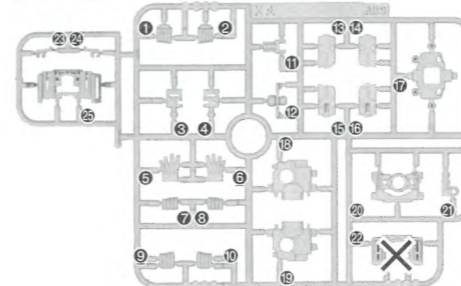
H2パーツ (スチロール樹脂: PS)



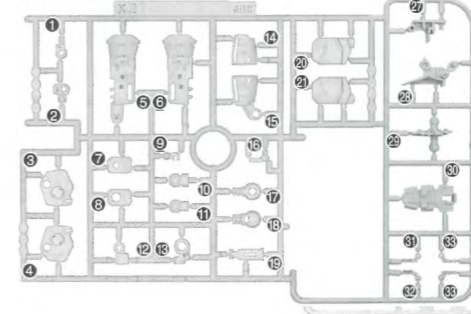
Iパーツ (スチロール樹脂: PS)



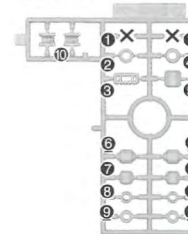
XAパーツ (ABS樹脂: ABS)



XBパーツ (×2) (ABS樹脂: ABS)



PC-205Aパーツ (ポリエチレン: PE)



- カラーシール.....1枚
- マーキングシール.....1枚
- ガンダムデカール.....1枚
- リボンケーブル.....1本 (塩化ビニル樹脂: PVC)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

アンダーゲートの切り方 ▶ アンダーゲートマークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書でアンダーゲートと表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。▶の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



注意

必ずお読みください

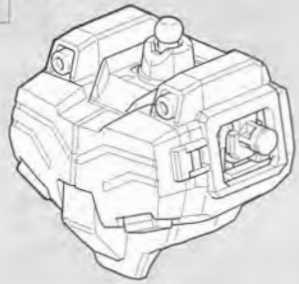
- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

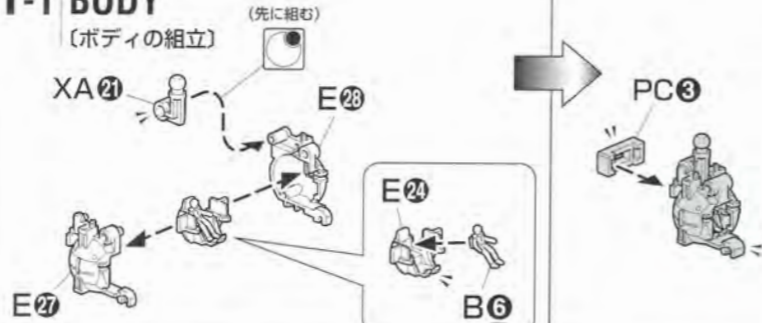
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

	・シールの番号		・反対側に取り付けるパーツ	・両側へ同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	
	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・水性塗料の使用が推奨されています	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動きます

1 BODY

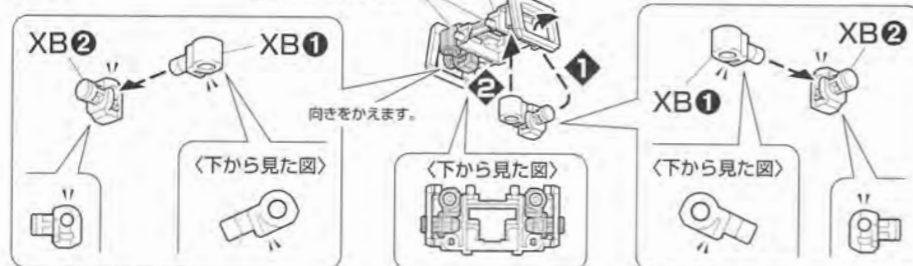


1-1 BODY (ボディの組立)

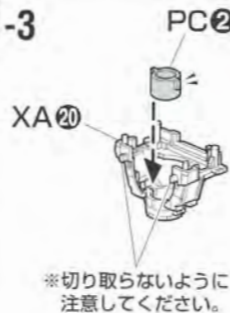


1-2

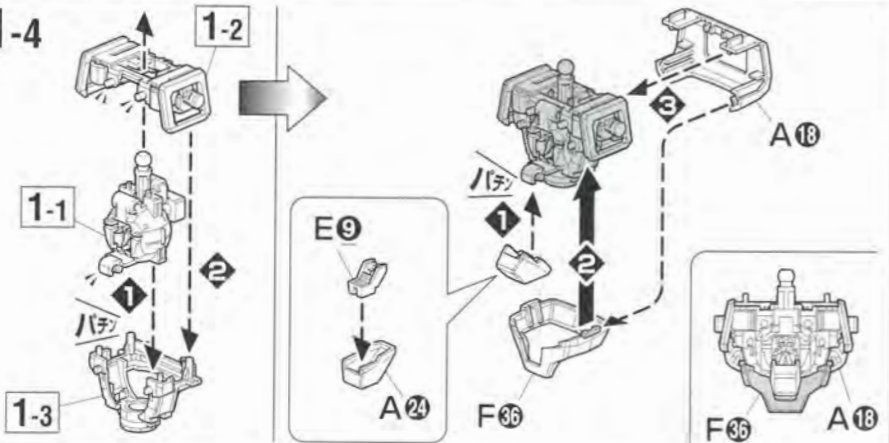
※切り取らないように注意してください。 ※各部品は、向きに注意して組み立てます。



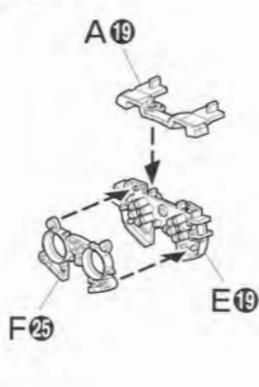
1-3



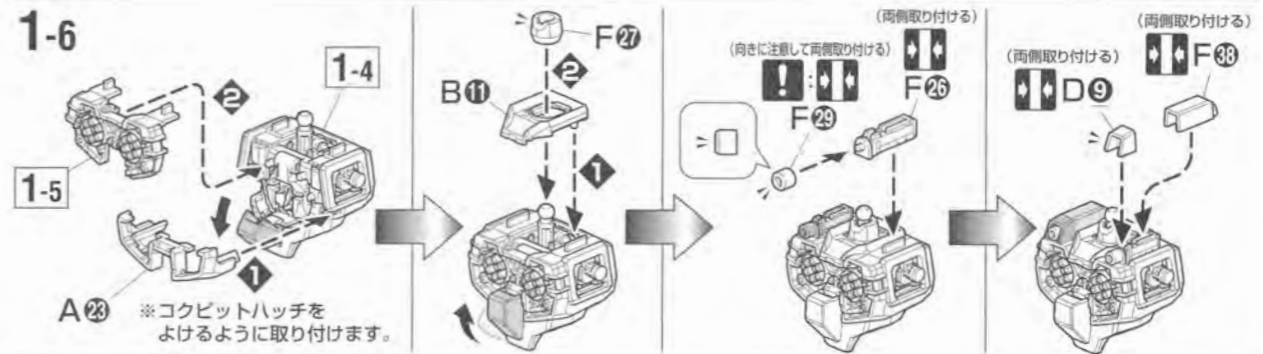
1-4



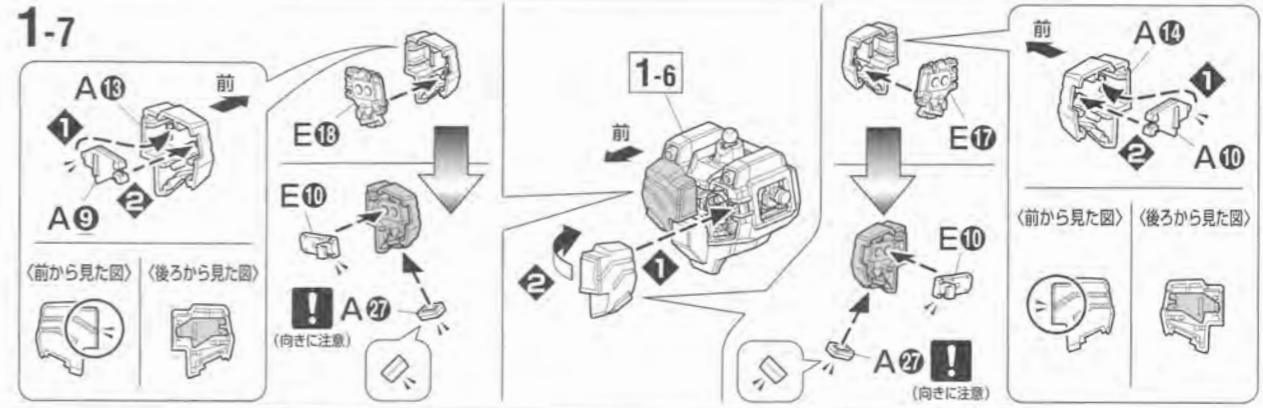
1-5



1-6



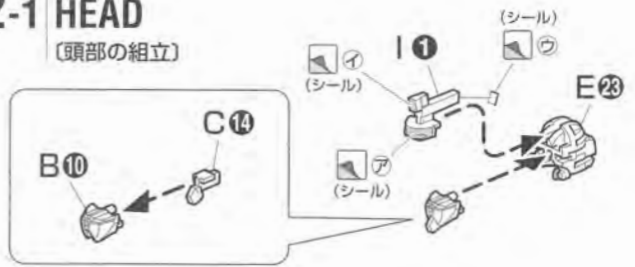
1-7



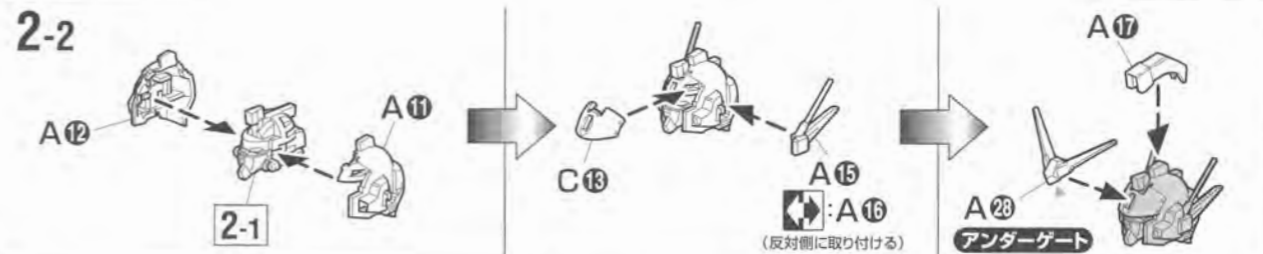
2 HEAD



2-1 HEAD (頭部の組立)



2-2



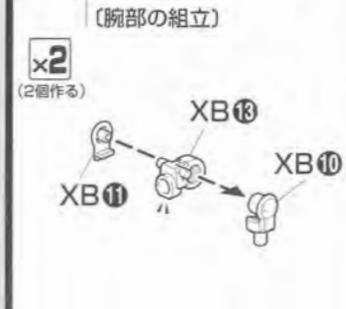
3 RIGHT ARM



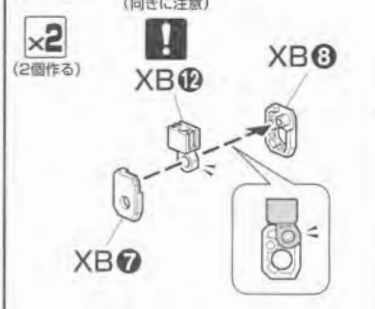
4 LEFT ARM



3-1 ARM (腕部の組立)

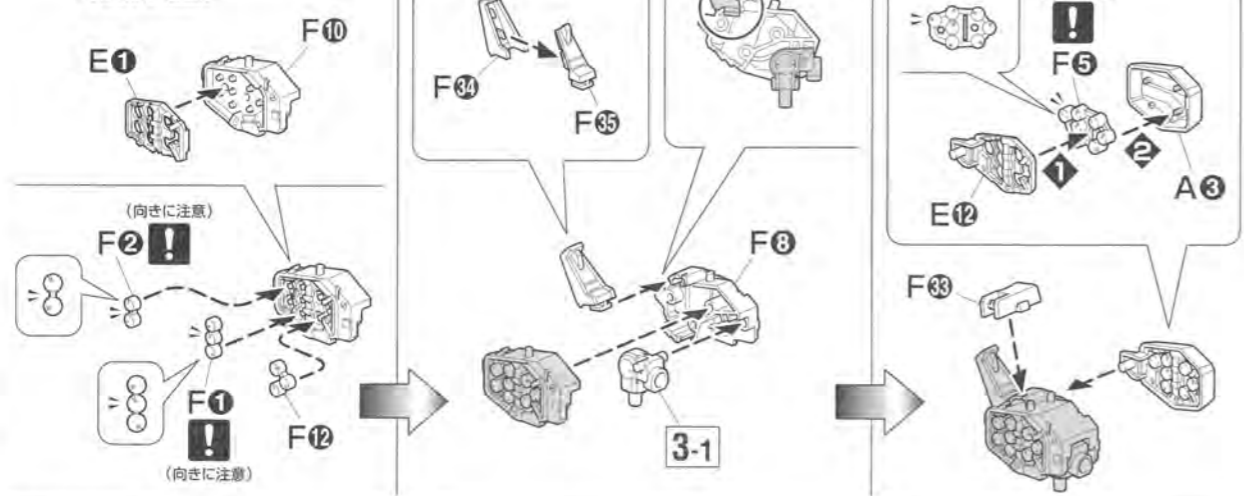


3-2

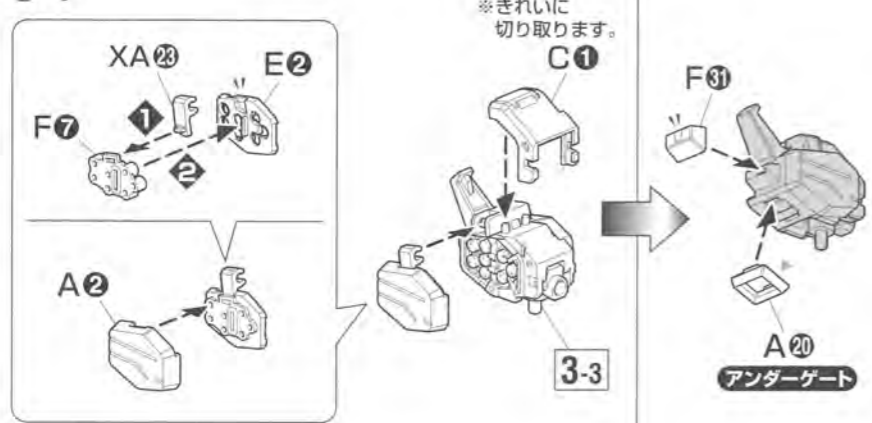


3-3 RIGHT ARM

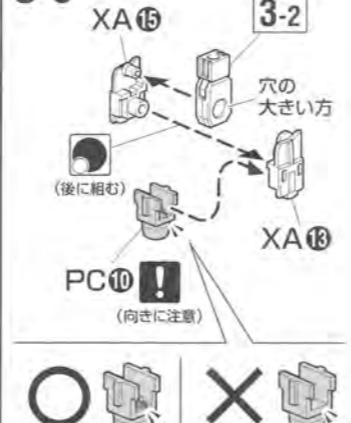
(右腕の組立)



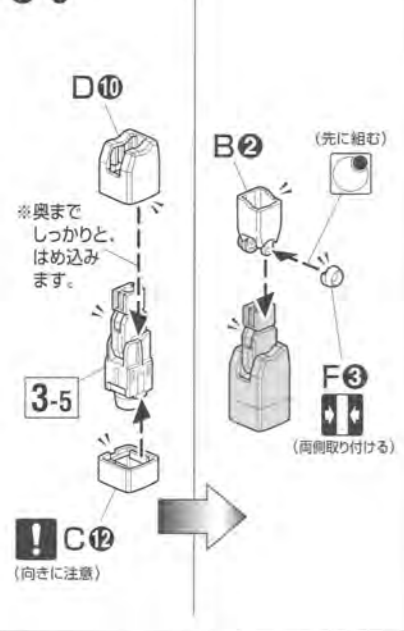
3-4



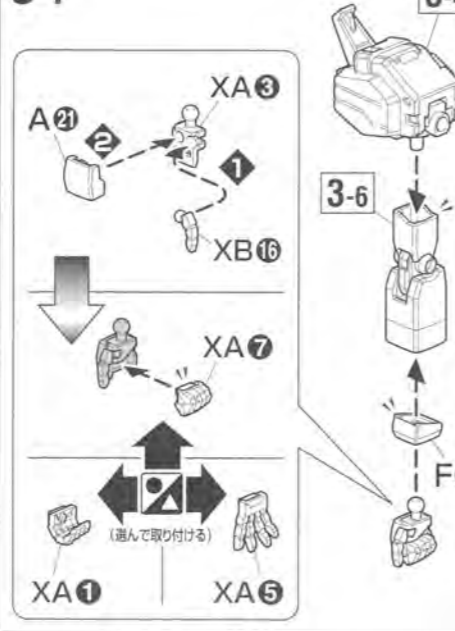
3-5



3-6

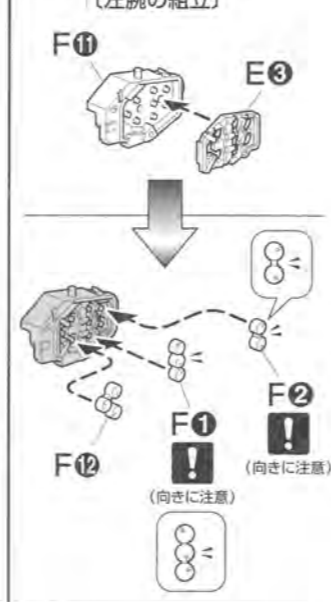


3-7

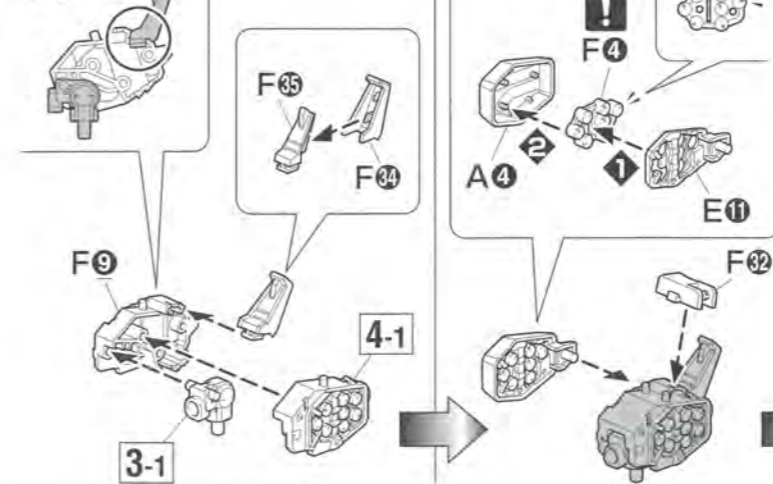


4-1 LEFT ARM

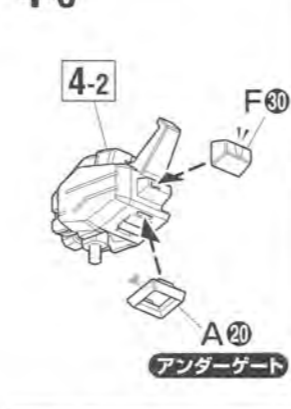
(左腕の組立)



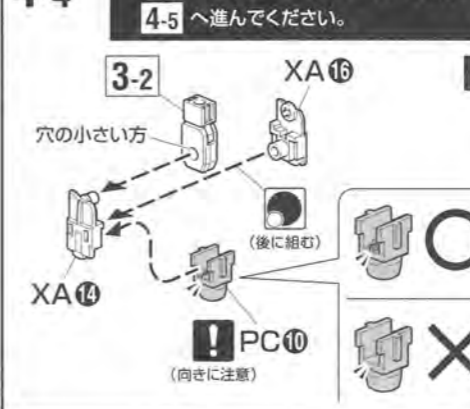
4-2



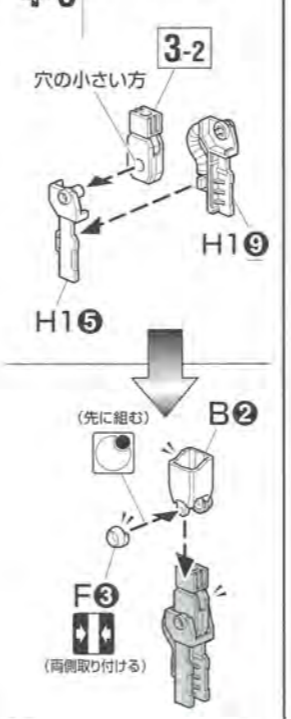
4-3



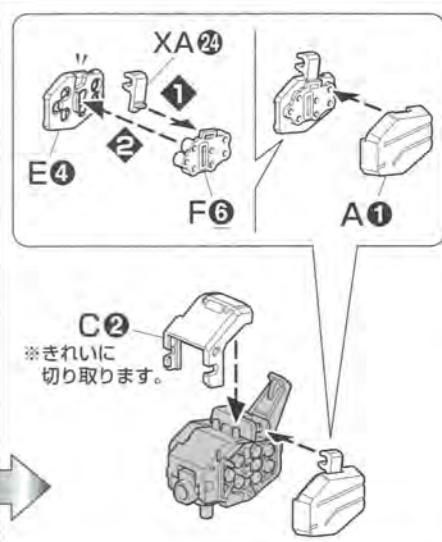
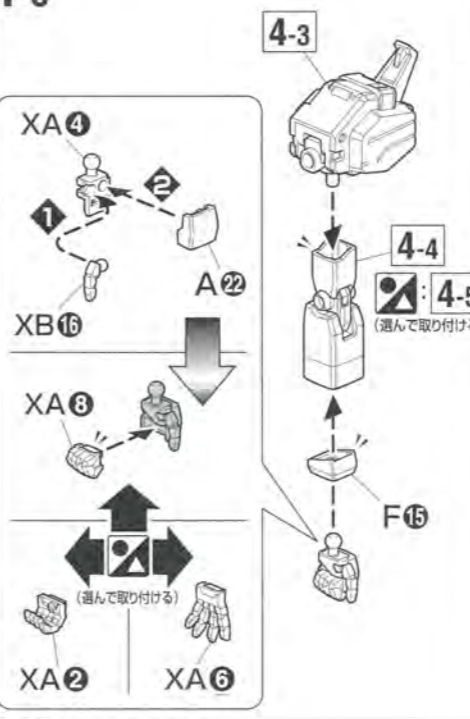
4-4



4-5

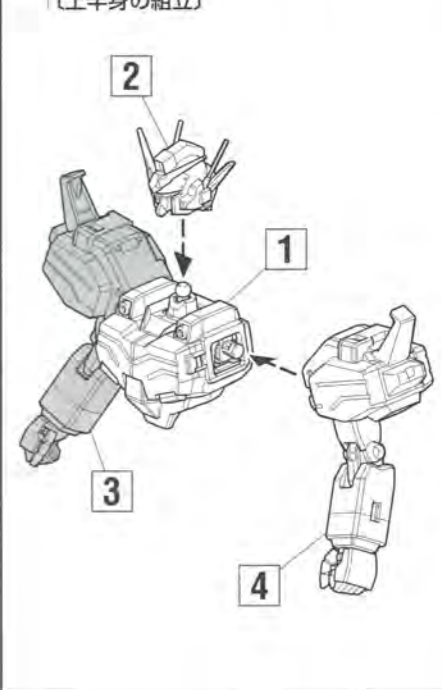


4-6



5 UPPER BODY

(上半身の組立)



GUNDAM W ANOTHER ASPECT

Five Gundam Confirmed (ガンダム5機確認)

「バカは来る!!」ゼクスの予測通り、地中海コルシカ基地にガンダムヘビーアームズが出現した。「戦術的に見て、少数を倒すには退路を断ち、集中砲火を浴びせた方が確実な戦果を挙げられる」トロワは冷静に状況を分析する。「この場合、包囲、殲滅という作戦をとった敵の司令官の判断は正しい。だが……、こちらの戦力を把握する前に行動を起こすべきではなかった」基地はほとんど壊滅させたものの、まだエアリーズ部隊が残っていた。弾薬が尽きたトロワは敗北を覚悟する。そこにガンダムサンドロックとマグアナック隊が現れ、トロワの危機を救った。互いの素性はまだ判らない。睨み合うふたり。「カトル様!」「手出しは無用だ……」その時、ゼクスの乗ったシャトルが離陸する。「しまった、あれはOZ機!」その際にアーミーナイフで斬り掛かるヘビーアームズ。それをサンドロックは受け止め、組み合ったまま互いに動けなくなっていた。「……違うよね?」カトルはコクピットハッチを開けて叫んだ。「戦っちゃいけないんだ、僕たちは!!」トロワもまた両手を挙げ機外へと進み出る。「止めて下さい。生身を晒したのは僕の方が先なのだから」ふたりは、互いが同志であることを確認するのであった。



The Sorrowful Battle (悲しき決戦)

南極大陸のパークレー基地に到着したヒイロとトロワ。決着を望むゼクスは、修復したウイングガンダムをヒイロに提示する。戸惑いながらも礼を言うヒイロ。しかし、戦う意志が鈍ることを嫌って、決戦にはトロワのガンダムヘビーアームズで臨むという。朝焼けの中、氷原にヘビーアームズとトルギスが対峙する。ゼクスがドーバーガンを撃つと同時にスラスターを全開にする。それを避けたヒイロは崖下に逃げ込み、肩のミサイルを斉射する。爆炎と雪煙が逆巻く中、ふたりの激戦が続く。「フツ、この程度の戦いで、お互い死ねんな!」睨み合いの刹那、ゼクスはひとりごちていた。およそ三時間が経過した頃、弾薬を撃ち尽くしたヒイロは武器をビームサーベルに持ち替える。「そう来なくてはな!!」快哉を叫ぶゼクス。トルギスもまたドーバーガンを投げ捨て、ビームサーベルを抜き放ちヒイロとの剣戟に臨む。二度三度と斬り合ううち、ヒイロはトルギスの不調を察知する。「あいつのレフトアーム、動きが悪い」「気付かれたか!?!」「わざと弱点を残したな!?!色々気を遣い過ぎる奴だ!!」「私はこういう体裁を、この戦いで吐き捨てたいのだ!!」2機のMSは、なおも激しく斬り結ぶ。果たして!!

シナリオ
隅沢克之
現稿
小笠原智史

GUNDAM W

COMIC 遂に集結した5機のガンダムにトレーズの罠が襲い掛かる!!

A.C.195年。「オペレーション・メテオ」に端を発する動乱の時代。地球圏統一連合の専政に5機の“ガンダム”が立ち向かう。しかしそこには、連合の陰に隠れて完全なる支配を目論むOZの罠が待ち構えていた!!「オペレーション・ディブレイク」によってOZの術中に陥ったトロワたちは世界の敵になってしまうのか?!

『新機動戦記ガンダムW Endless Waltz 敗者たちの栄光』は『月刊ガンダムエース』(角川書店刊)にて好評連載

監修
隅沢克之
執筆
あさぎ桜
カトキハジメ

コミック / 単行本2巻好評発売中

Novel

訓練を終えた火星の“名無し”は“トロワ・フォボス”を名乗る。

M.C.0022年。かつてヘビーアームズを駆った『名無し』は現在ドクトルTを名乗り、『トロワ』の名は火星連邦政府大統領ミアルドを暗殺した少年が引き継いでいた。『プロメテウス』を強奪したカトリーヌが、ドクトルTらの包囲網を突破すべく採った作戦は、トロワ・フォボスの唇にキスをすることだった!?

『新機動戦記ガンダムW フローズン・ティアドロップ』は『月刊ガンダムエース』(角川書店刊)にて好評連載

小説 / 単行本3,4巻好評発売中

GUNDAM HEAVYARMS XXXG-01H



全身に多彩な重火器をまとった砲撃型MS。迫力の全弾発射形態をMGで再現せよ!!

俗に“アーリータイプ”と呼ばれる5機のガンダムは、OVAシリーズを再構成した劇場版「Endless Waltz (エンドレスワルツ)」のパンフレットに掲載されていたカトキハジメ氏による描き下ろしイラストである。これは、映像作品には登場しないが“世界観的には存在するはず”の“パワーアップ前の機体”を想定して手がけられたものだ。“EW仕様”のラインを踏まえたそのイメージは、ディープなファンのみならず広く認知されていたが、その立体化は一部マニアックな商品にとどまっていた。そして2010年。「月刊ガンダムエース(角川書店刊)」および「サンライズ」のタグにより「ガンダムW」が再び動き出した。連載コミック『新機動戦記ガンダムW Endless Waltz 敗者たちの栄光』に登場するMSのデザインに“アーリータイプ”の採用が決定。と同時に、そのMG化も同時に始動することとなったのだ。そしてコミック、MGともに絶大なる支持を獲得し、ガンダムエビオンのEW化などのサプライズの間にはさみつつ現在に至っている。“アーリータイプ”MG第6弾となるガンダムヘビーアームズは、文字通り、内蔵あるいは携行する各種武装の数々を細密なディテールで再現するとともに、アーミーナイフおよびシールドは新規にデザインされている。さらに、左腕の仕込みビームサーベルの再現までもが可能となっており、より一層のプレイバリューを獲得している。また、基本仕様として設定に準じた内部構造を“XXXG-フレーム”として共通化するなど、現時点でのMGに相応しいスペクを備えているのである。



Illustration : Katoki Hajime

MG GUNDAM HEAVYARMS MODEL DATA



各所ミサイルハッチ、胸部ガトリングハッチは開閉可能。内部のディテールに至るまで設定にもとづいた形状を精密に再現。



TV版を再現した“隠しサーベル”は、腕部パーツを選択することで再現可能。

ビームガトリングは設定にもとづき形状をリアルに再現。ガトリング側面にはシールドがマウント可能。



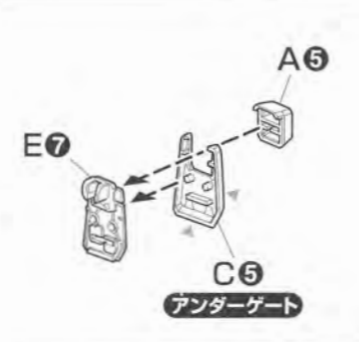
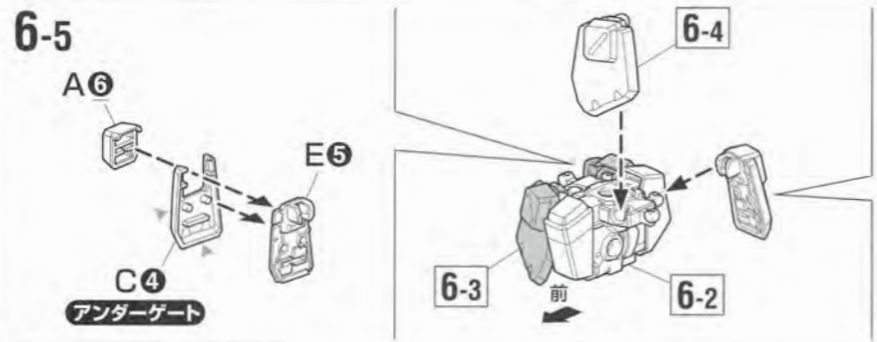
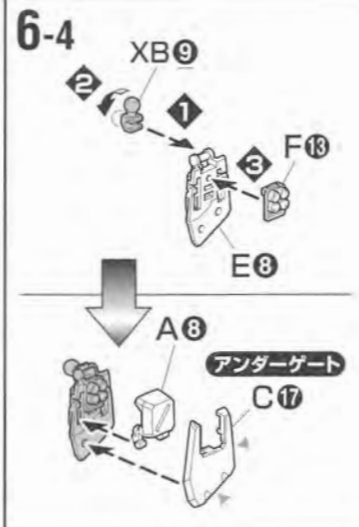
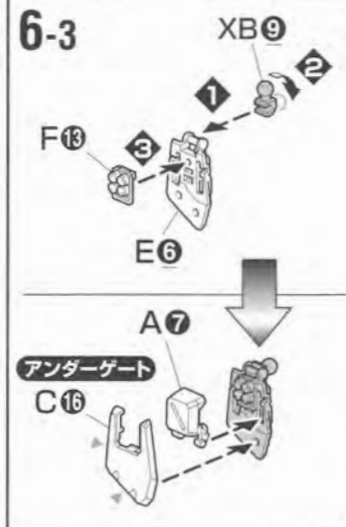
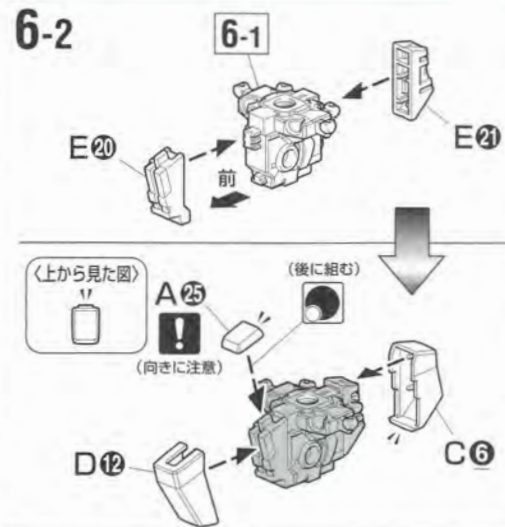
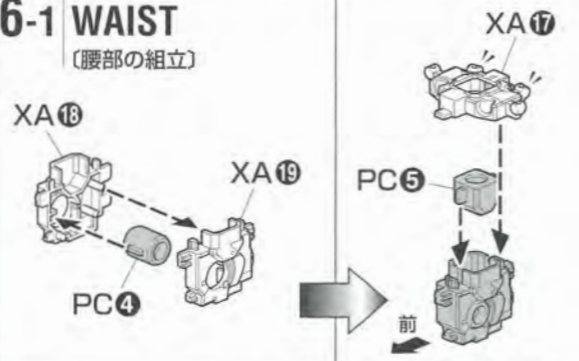
バックパックのマウントアームを90度展開することでガトリングを取り付けることが可能。

この商品には「MGガンダムヘビーアームズEW」以外が入っていません。写真はバンダイプラモデル アクションベース1(別売り)を5セット使用しています。

6 WAIST



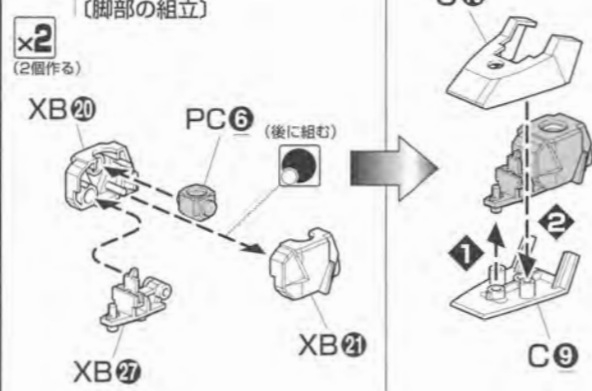
6-1 WAIST (腰部の組立)



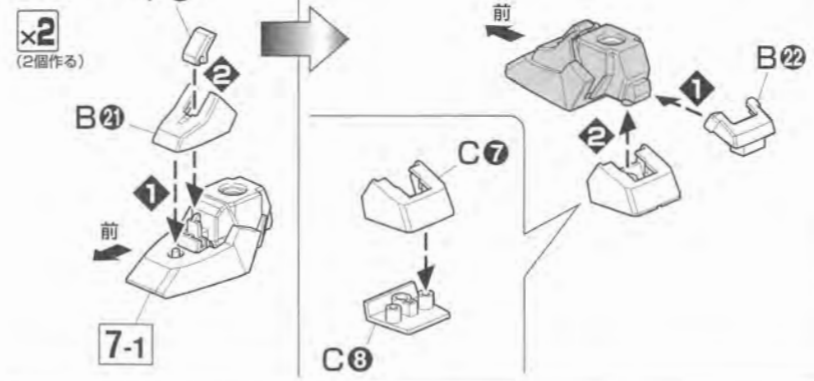
7 RIGHT LEG

8 LEFT LEG

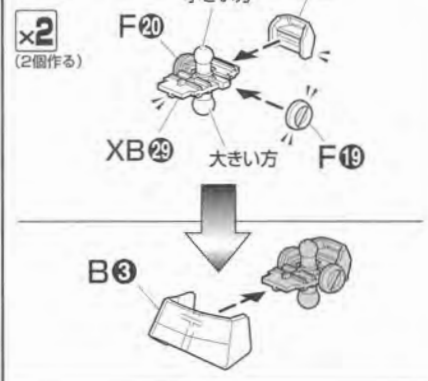
7-1 LEG (脚部の組立)



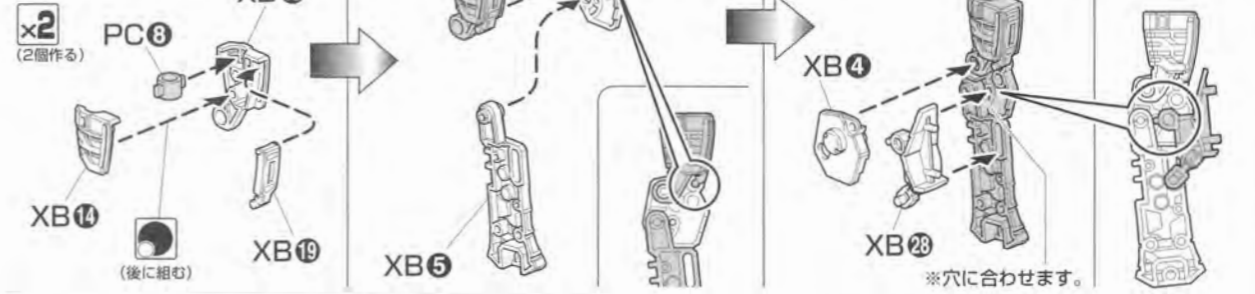
7-2



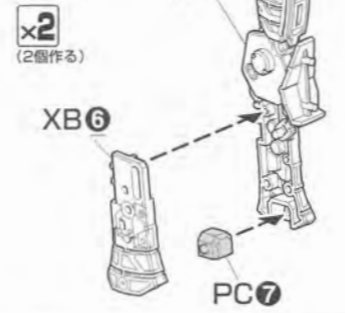
7-3



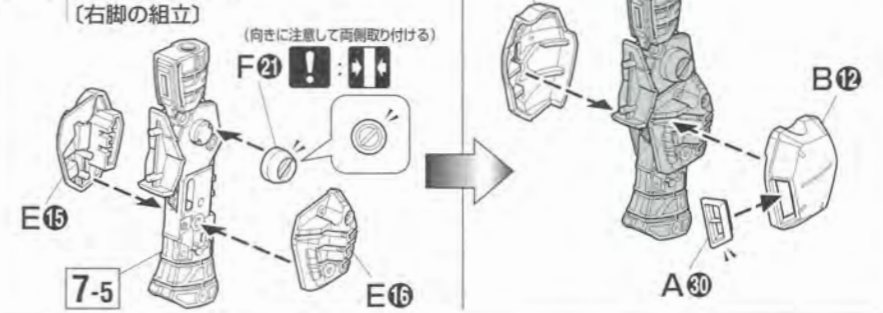
7-4



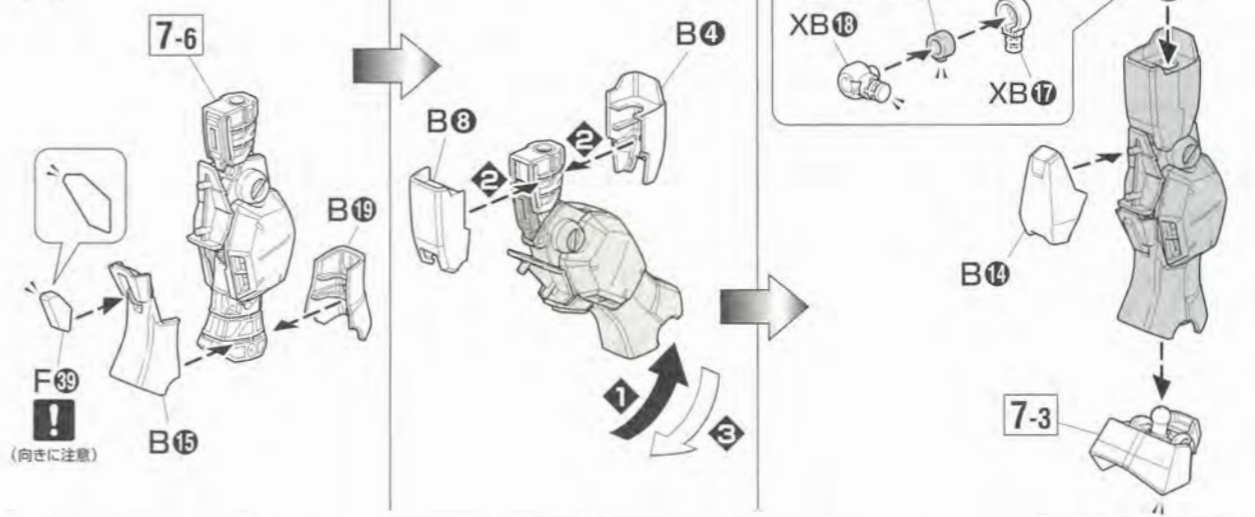
7-5



7-6 RIGHT LEG (右脚の組立)



7-7



7-8 D6
D6
F7
(向きに注意)

7-9 D3 XB32
D2
(向きに注意)
長い方

7-10 XB33 D13
D1
(向きに注意)
長い方
D4 XB31

7-9
7-8

7-11 7-7
7-10
7-2

8-1 LEFT LEG
(左脚の組立)
(向きに注意して両側取り付ける)
F21
E14
7-5
B13
A29
B17

8-2 8-1
B20
B16
F39
(向きに注意)

B5
B9
PC9
XB17
XB18
B14
7-3

8-3 D6
D7
F7
(向きに注意)

8-4 D4
XB31
D0
(向きに注意)

8-5 D13 XB33
(向きに注意)
D2
長い方
D3
XB32

8-3
8-4

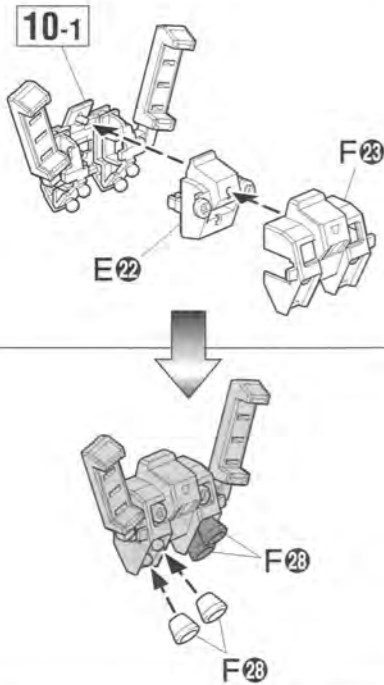
8-6 8-2
8-5
7-2

9 BOTTOM
(下半身の組立)
XB30
C11
F14
(向きに注意)
C3
A26
(向きに注意して両側取り付ける)
A26
(向きに注意して両側取り付ける)
F14
(向きに注意)
A26
(向きに注意して両側取り付ける)
A26
(向きに注意して両側取り付ける)
7
6
8

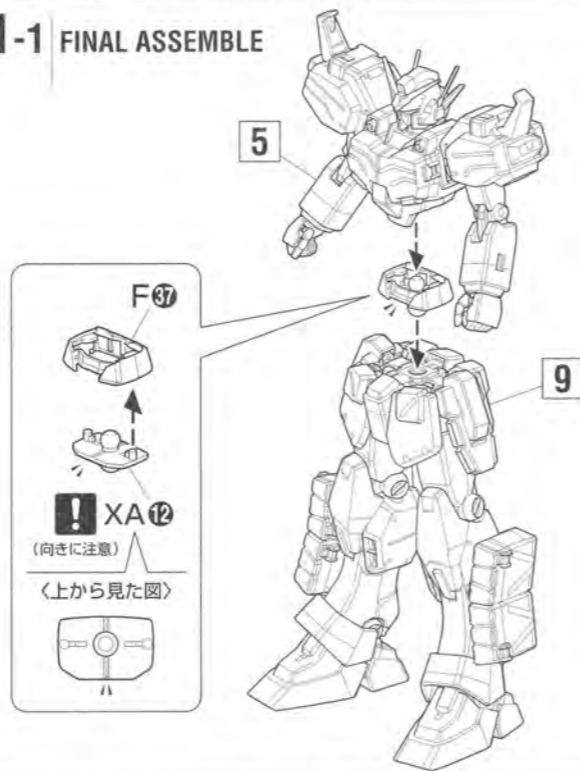
10 BACK PACK

10-1 BACK PACK
(バックパックの組立)
F24
E29
E30
F24
E26
E25
(反対側に取り付ける)

10-2



11-1 FINAL ASSEMBLE

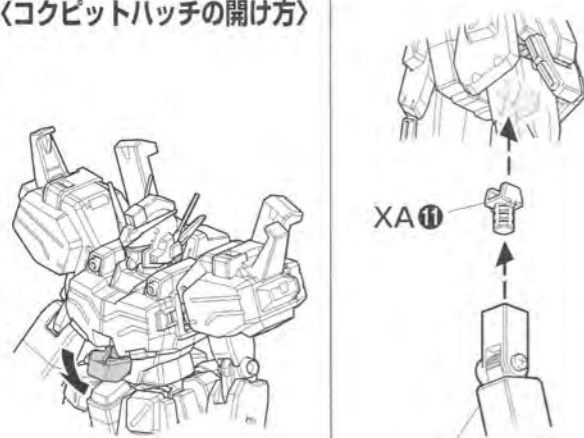


11-2



※ B7は、好みの場所に飾ってください。

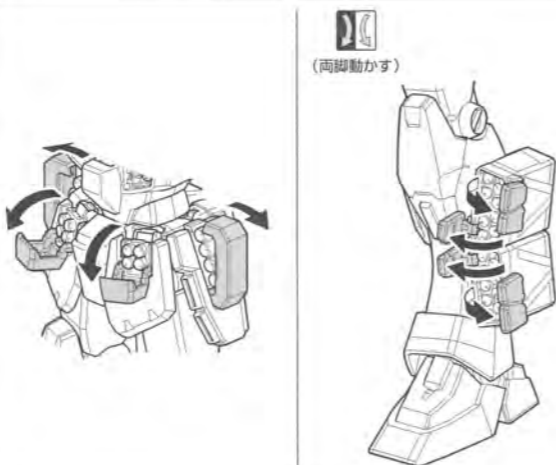
〈コクピットハッチの開け方〉



※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用してディスプレイすることができます。

11-3

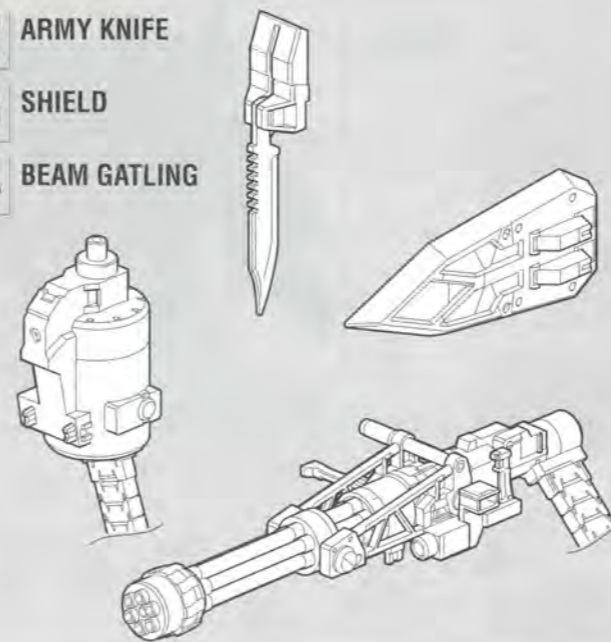
〈各ハッチの開け方〉



12 ARMY KNIFE

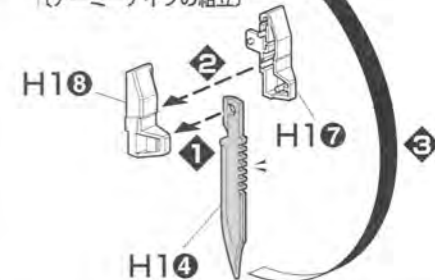
13 SHIELD

14 BEAM GATLING



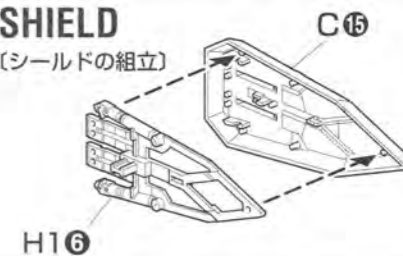
12 ARMY KNIFE

(アーミーナイフの組立)



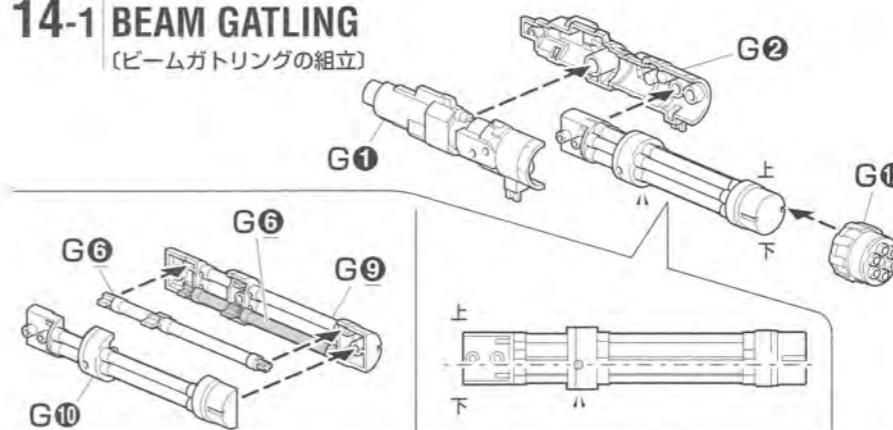
13 SHIELD

(シールドの組立)

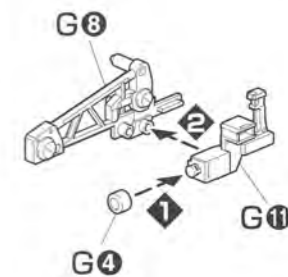


14-1 BEAM GATLING

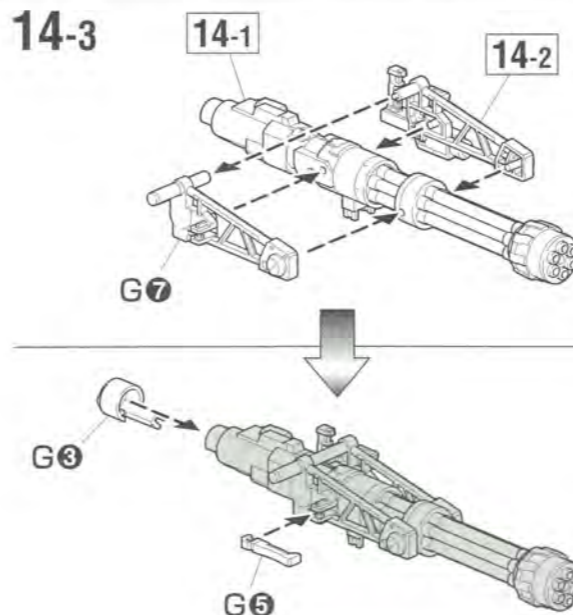
(ビームガトリングの組立)



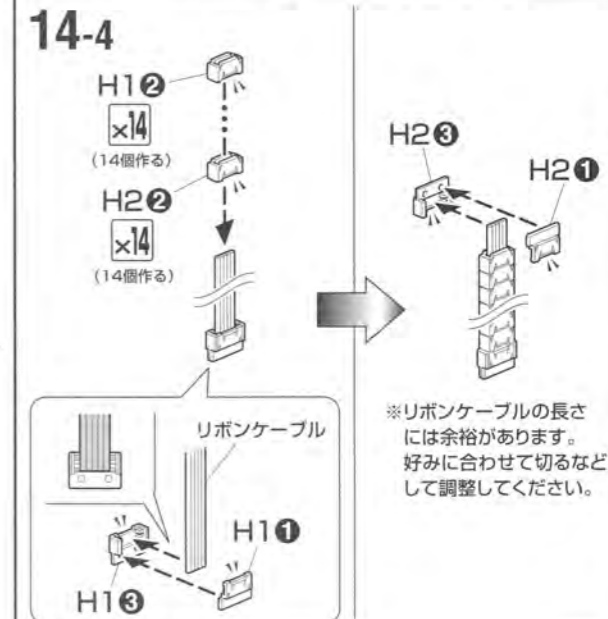
14-2



14-3



14-4



14-5



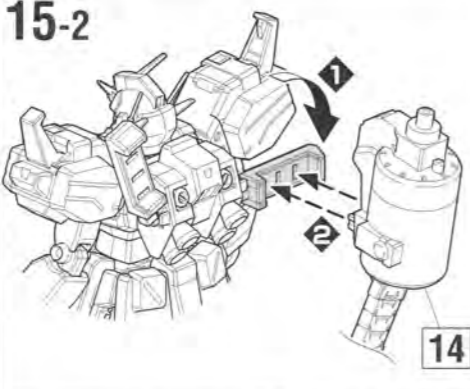
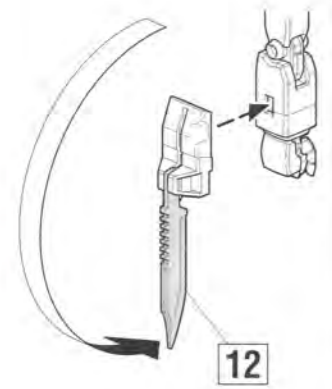
※写真を参考にベルトの向きに注意して取り付けてください。

※写真は参考のために完成したものを使用しています。
※写真の完成品は塗装してあります。

15-1 WEAPONS EQUIPMENT

(武器の装備)

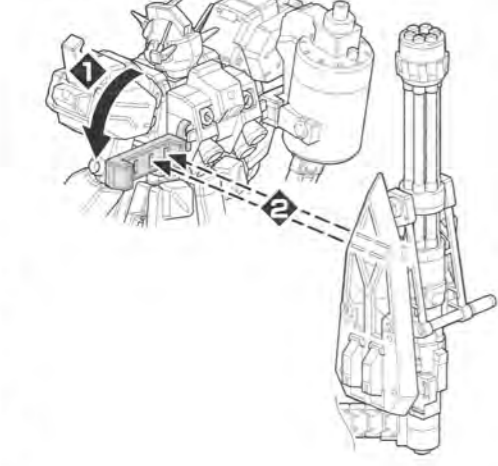
15-2



※指パーツは外しておきます。

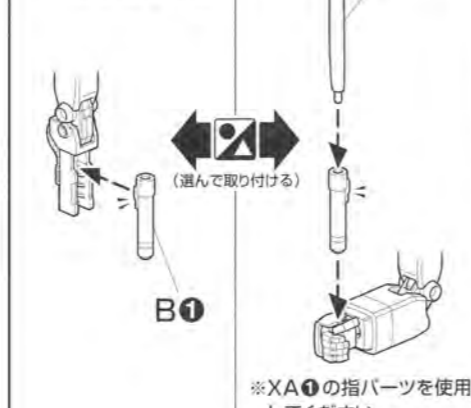
※写真の完成品は塗装してあります。

15-3

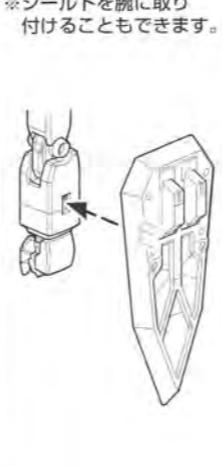


15-4

〈隠しサーベルを選択した場合〉



15-5



※MGウイングガンダムEW (別売り)のSB4①を取り付けることができます。

※シールドを腕に取り付けることもできます。

※XA①の指パーツを使用してください。

Seal

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

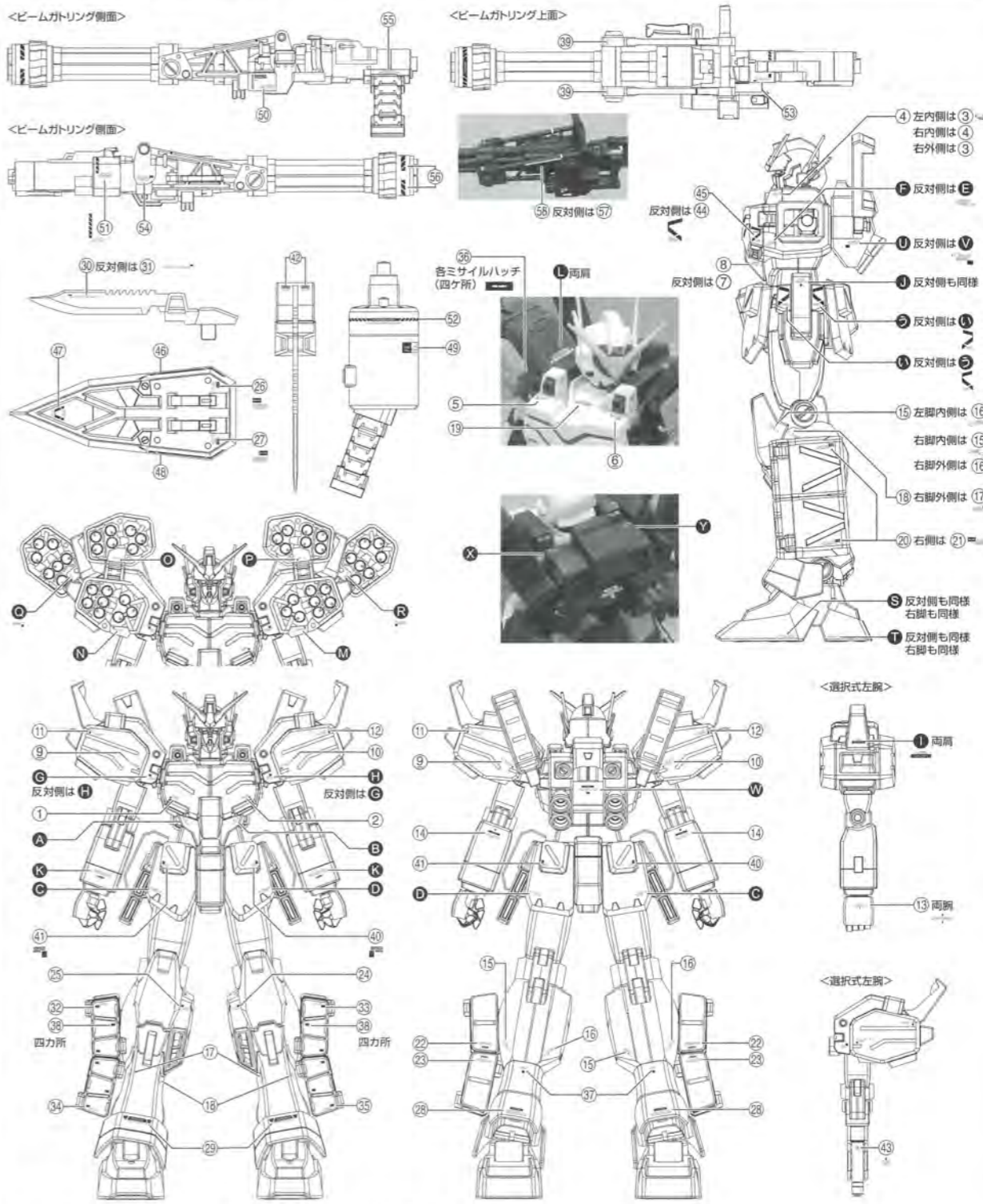
【ガンダムデカールの貼りかた】

※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に、おせらずしっかりと貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

マーキングシールは「数字」、ガンダムデカールは「英字」「ひらがな」で表記してあります。
【例】①・・・マーキングシール Aあ・・・ガンダムデカール

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所にはってください。